

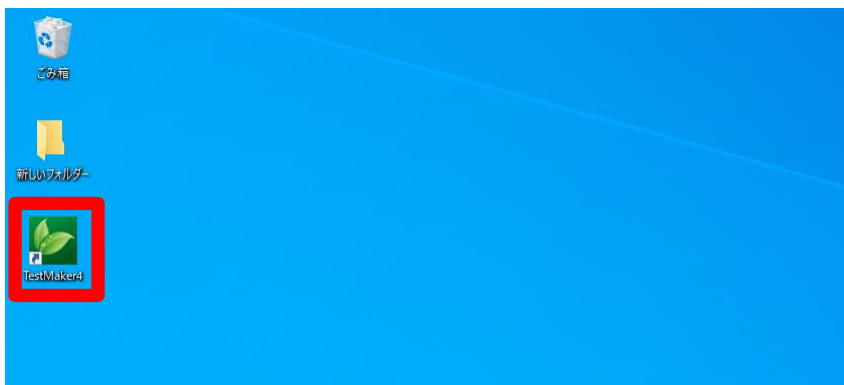
TestMaker[®]4

Ver2.0.0

■ テスト作成から保存・出力

●TestMaker4 起動からログイン

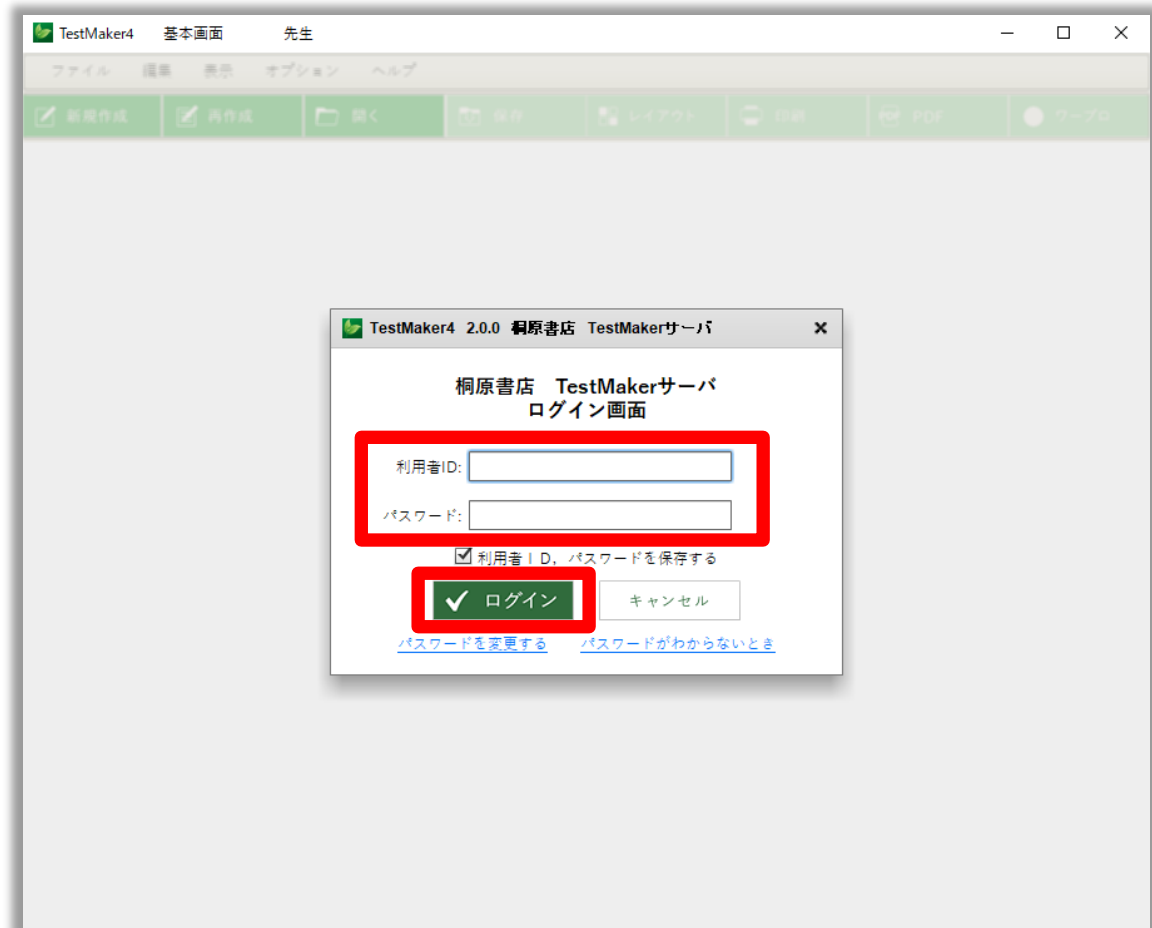
①デスクトップに作成した「TestMaker4」のショートカットをダブルクリックします。



②TestMaker4 のプログラムが起動します。



- ③TestMaker4 が起動すると、「桐原書店 TestMaker サーバ ログイン画面」が表示されます。利用者登録後に発行した「利用者 ID」と登録時に設定いただいたパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。



※「利用者 ID」とパスワードは、登録後に送付した「登録確認メール」に記載されていますので、ご確認ください。

※ログインの際に、「利用者 ID、パスワードを保存する」にチェックを入れておくと、次回以降のログイン時に ID、パスワードを入力する必要がなくなります。

※パスワードがわからなくなった場合は、ログイン画面の「パスワードがわからないとき」をクリックしてください。登録時のメールアドレス宛に新しいパスワードが送信されます。

※パスワードを変更する場合は、ログイン画面の「パスワードを変更する」をクリックしてください。パスワードの変更画面が表示され、任意のパスワードに変更することができます。

④ログインすると、【ホーム画面】が表示されます。

TestMaker4 2.0.0 ホーム画面 桐原書店 先生 オンライン

ファイル 編集 表示 オプション ヘルプ

新規作成 再作成 開く 保存 レイアウト 印刷 PDF ワープロ

TestMaker®4 IDの利用期限: 2022年8月31日

テスト作成には「TestMaker4対応データ」、本文データなどを利用するには「書籍関連データ」をダウンロードしてください。

採用書籍	利用期限	TestMaker4対応データ	書籍関連データ	
Pro-Vision II N/E 学習ノート	2021/08/31	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
Pro-Vision II N/E Workbook	2021/08/31	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
Pro-Vision II N/E Advanced Exercises	2021/08/31	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
WORLD TREK II N/E 学習ノート	2021/08/31	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
WORLD TREK II N/E Workbook	2021/08/31	<input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
EMPOWER Expression I Essential	2021/08/31	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	<input type="checkbox"/> _____	更新内容
EMPOWER Expression I Essential TM	2021/08/31	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	<input type="checkbox"/> _____	更新内容

↓ ダウンロード・更新

お知らせ

月日	件名
2018/08/07	『New Frame 650 N/E』 TestMaker4対応データ 更新のお知らせ
2018/08/02	『即戦! 新国語問題総演習 改訂版』 書籍関連データ 更新のお知らせ。
2018/07/27	『HyperListening Advanced』 書籍関連データ 更新のお知らせ。
2018/07/10	『英語表現 WORD SENSE』 書籍関連データ アップロードのお知らせ

利用案内

最初 前へ 1 2 3 4 5 次へ 最後

● テストを作成するには

テストメーカー4 TestMaker®4

※ログインに失敗したり、「キャンセル」ボタンをクリックしたりすると、ホーム画面に「採用書籍一覧」や「お知らせ」などは表示されず、テストを作ることができません。（それまでに作成したテストを表示することはできます）

●「別のユーザーでログイン」する

TestMaker4 がインストールされた PC を、*別の利用者 ID で使用する場合は、ログイン画面の「別のユーザーでログイン」を選択することで、アンインストールや再インストールをすることなく、別の利用者 ID で TestMaker4 を使用することができます。

*転勤や退職した利用者の PC を別の利用者が引き継いで使用する場合など。

①TestMaker4 を起動し、「ログイン画面」の「別のユーザーでログイン」をクリックします。

TestMaker4 2.0.0 桐原書店 TestMakerサーバ

桐原書店 TestMakerサーバ
ログイン画面

利用者ID: J800011B

パスワード:

☒ 利用者ID, パスワードを保存する **別のユーザーでログイン**

✓ ログイン キャンセル

[パスワードを変更する](#) [パスワードがわからないとき](#)

②「利用者 ID 変更」画面で、新しい利用者 ID とパスワードを入力して「確認」をクリックします。

TestMaker4 2.0.0 桐原書店 TestMakerサーバ

利用者ID変更

利用者ID: J800011B

新しい利用者ID: JXXXXXXX

パスワード: ****

✓ 確認 キャンセル

④利用者 ID を変更すると、旧利用者の ID ではログインができなくなります。そのため、旧利用者が作成・保存したテスト問題を開いたり再編集することはできなくなります。ご了承の上、「確認」をクリックしてください。

TestMaker4 2.0.0 桐原書店 TestMakerサーバ

利用者ID変更

利用者IDを変更すると、
旧利用者IDは使用できません。

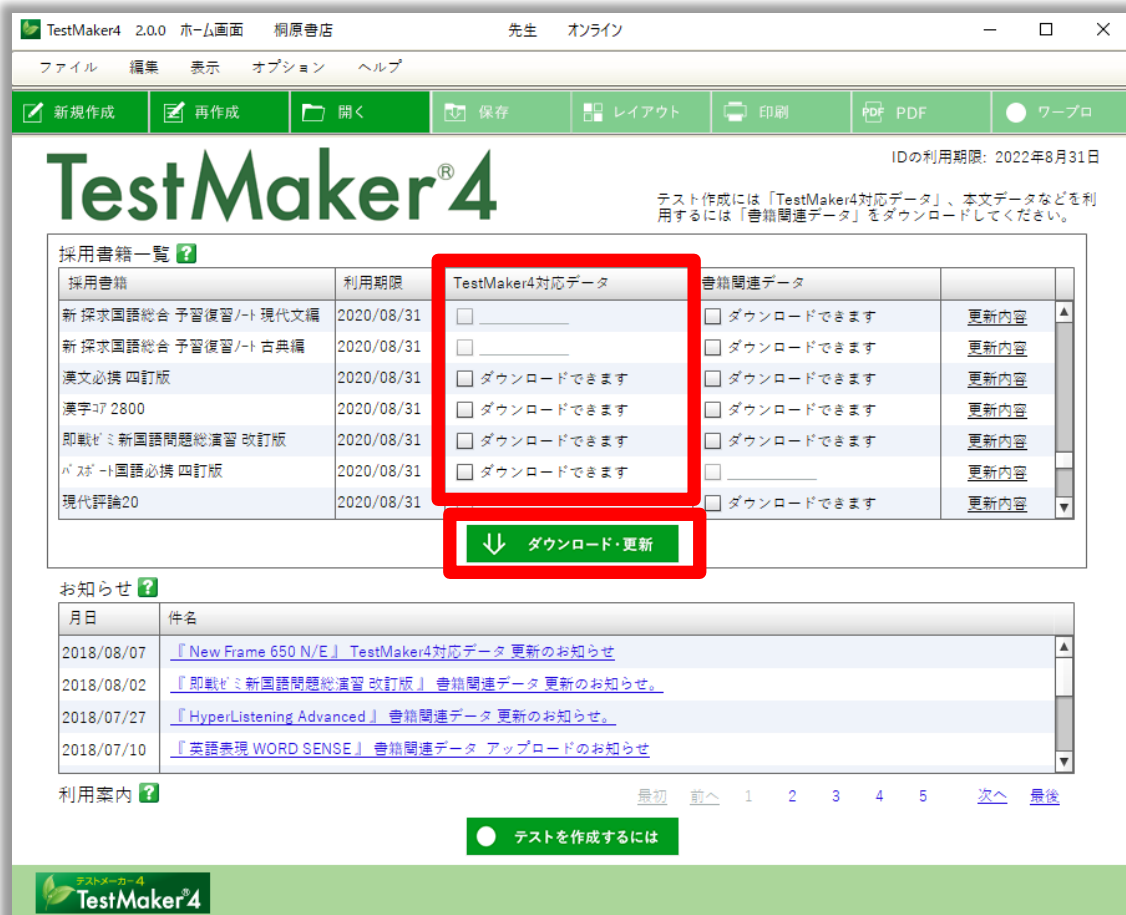
✓ 確認 キャンセル

✓ 確認 キャンセル

● 「TestMaker4 対応データ」のダウンロード

ホーム画面の「採用書籍一覧」には、ご採用いただいた書籍の一覧が表示されます。プログラムによる自動問題作成機能を利用するには、問題作成用の「TestMaker4 対応データ」をダウンロードする必要があります。

「採用書籍一覧」でテストを作成する書籍を確認し、「TestMaker4 対応データ」のチェックボックスにチェックを入れ、「ダウンロード・更新」ボタンをクリックします。



※チェックボックスには同時に複数のチェックを入れてダウンロードすることができます。

※「ダウンロードできます」「更新できます」と表示されているものはダウンロード可能です。「更新不要です」と表示されているものはすでにデータがダウンロードされています。

※「TestMaker4 対応データ」はテストメーカーのフォルダに自動的に保存されますので、保存先を指定する必要はありません。

●「書籍関連データ」のダウンロード

書籍によっては、TEXT 形式、「マイクロソフト社 WORD」形式、「ジャストシステム社－太郎」形式等の本文データファイル「書籍関連データ」をご提供しています。利用したい書籍のチェックボックスにチェックを入れて、「ダウンロード・更新」ボタンをクリックします。「TestMaker4 対応データ」とは異なり、保存先を指定して「保存」ボタンをクリックします。

TestMaker4 2.0.0 ホーム画面 桐原書店 先生 オンライン

ファイル 編集 表示 オプション ヘルプ

新規作成 再作成 開く 保存 レイアウト 印刷 PDF ワークブック

IDの利用期限: 2022年8月31日

テスト作成には「TestMaker4対応データ」、本文データなどを利用するには「書籍関連データ」をダウンロードしてください。

採用書籍	利用期限	TestMaker4対応データ	書籍関連データ	
Pro-Vision II N/E 学習ノート	2021/08/31	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
Pro-Vision II N/E Workbook	2021/08/31	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
Pro-Vision II N/E Advanced Exercises	2021/08/31	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
WORLD TREK II N/E 学習ノート	2021/08/31	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
WORLD TREK II N/E Workbook	2021/08/31	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	更新内容
EMPOWER Expression I Essential	2021/08/31	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	<input type="checkbox"/>	更新内容
EMPOWER Expression I Essential TM	2021/08/31	<input type="checkbox"/> ダウンロードできます	<input type="checkbox"/>	更新内容

↓ ダウンロード・更新

お知らせ

月日	件名
2018/08/07	『New Frame 650 N/E』 TestMaker4対応データ 更新のお知らせ
2018/08/02	『即戦! 新国語問題総演習 改訂版』 書籍関連データ 更新のお知らせ
2018/07/27	『HyperListening Advanced』 書籍関連データ 更新のお知らせ
2018/07/10	『英語表現 WORD SENSE』 書籍関連データ アップロードのお知らせ

利用案内

最初 前へ 1 2 3 4 5 次へ 最後

● テストを作成するには

TestMaker4

※「TestMaker4 対応データ」あるいは「書籍関連データ」に下線が引かれ、チェックボックスをクリックしても☑とならない場合は、データの提供はありません。「TestMaker4 対応データ」あるいは「書籍関連データ」のいずれかのための提供となります。

●テスト作成

上部の「新規作成」ボタンを押して、テスト作成を開始します。



テスト作成画面になりましたら、以下の手順でテストを作成します。

Step 1：出題したい書籍を選択

Step 2：テストの種類とクラス数を指定

Step 3：出題範囲を指定

Step 4：出題する問題を指定



Step 1：出題したい書籍を選択

▼を押してテスト作成可能な書籍を表示させ、テストを作成する書籍を一つ選択します。



引用先選択

選択した書籍だけでなく関連した書籍に掲載された問題をテスト範囲に含めることができます。「引用先選択」に表示された項目は同時に複数選択できます。
なお、引用先のない書籍の場合はここに「引用先はありません」と表示されます。



Step 2：テストの種類とクラス数を指定

▼を押して用途に合ったテスト形式を一つ選択します。

「[?]テスト種類とは」をクリックすると、テストイメージとテスト内容を見ることができます。

クラス数（テスト数）

クラス数は1～10まで設定できます。

複数クラスを作成する場合、「他のクラス（テスト）との重複を許可する」にチェックを入れると、テスト間で同じ問題が出題されることがあります。

Step 3：出題範囲を指定

「ページ」「目次」「問題番号」のうち、テスト範囲の指定方法を一つ選択します。
(本冊の問題や単語が通し番号となっている書籍のみ「問題番号」が選択できます)

The screenshot shows the 'Step 3: 出題範囲を指定してください' (Please specify the question range) screen in TestMaker4. A red rectangle highlights the '出題範囲の指定方法' (Question range specification method) section, which contains three radio buttons: 'ページ' (Page), '目次' (Table of contents), and '問題番号' (Question number). Below this, the '出題範囲指定' (Question range specification) section is visible, containing a large empty box with the text '出題範囲の指定方法をいずれか選択してください' (Please select one of the question range specification methods). The 'Step 4: 出題する問題を指定してください' (Please specify the questions to be asked) section is also visible at the bottom, with a 'テスト作成をキャンセルしてホーム画面に戻る' (Cancel test creation and return to home screen) button.

「ページ」「問題番号」で範囲指定をする場合、範囲のブロックを3つまで増やすことができます。2～3つ目の範囲を削除する場合は、右の「指定解除」をクリックします。

The screenshot shows the 'Step 3: 出題範囲を指定してください' (Please specify the question range) screen in TestMaker4. A red rectangle highlights the '出題範囲指定' (Question range specification) section. It shows the 'ページ' (Page) radio button selected. Below the instruction 'ページ番号を指定してください。テスト範囲は最大三つまで指定することができます。' (Please specify the page number. The test range can specify up to a maximum of three), there are three input fields for page ranges. The first is '14' followed by a 'ページ' (Page) label and a '~' symbol, then another '14' followed by a 'ページ' (Page) label. The second and third fields are empty, each followed by a 'ページ' (Page) label. To the right of each range is a '指定解除' (Cancel specification) button. The 'Step 4: 出題する問題を指定してください' (Please specify the questions to be asked) section is also visible at the bottom, with a 'テスト作成をキャンセルしてホーム画面に戻る' (Cancel test creation and return to home screen) button.

Step 4：出題する問題を指定

「出題数のみ指定」「目次項目と問題種別で指定」「問題種別ごとに個別に指定」のうち、一つを選択します。

TestMaker4 2.0.0 テスト作成画面 先生 オンライン

ファイル 編集 表示 オプション ヘルプ

新規作成 再作成 開く 保存 レイアウト 印刷 PDF ワープロ

Step 4: 出題する問題を指定してください

■ 出題する問題の指定方法

☒ 出題数のみ指定 ☐ 目次項目と問題種別で指定 ☐ 問題種別ごとに個別に指定 ※クラス数（テスト数）が「1」の場合のみ選択可

出題数を指定してください。

指定したクラス数: 1

1クラスの最大出題数: 12 問

10 問

出題数合計: 10問 データ数合計: 12問

■ 問題の表示方法指定

選択肢シャッフル ☐ する ☒ しない

テスト作成をキャンセルしてホーム画面に戻る

Step 3 で選択した指定方法にもとづいて、出題数あるいは出題する個別の問題を指定します。

【「出題数のみ指定」の場合】

TestMaker4 2.0.0 テスト作成画面 先生 オンライン

ファイル 編集 表示 オプション ヘルプ

新規作成 再作成 開く 保存 レイアウト 印刷 PDF ワープロ

Step 4: 出題する問題を指定してください

■ 出題する問題の指定方法

☒ 出題数のみ指定 ☐ 目次項目と問題種別で指定 ☐ 問題種別ごとに個別に指定 ※クラス数（テスト数）が「1」の場合のみ選択可

■ 出題する問題の指定

出題数を指定してください。

指定したクラス数: 1

1クラスの最大出題数: 12 問

10 問

出題数合計: 10問 データ数合計: 12問

■ 問題の表示方法指定

選択肢シャッフル ☐ する ☒ しない

テスト作成をキャンセルしてホーム画面に戻る

【「目次項目と問題種別で指定」の場合】

Step 4: 出題する問題を指定してください

■ 出題する問題の指定方法

☐ 出題数のみ指定 ☒ 目次項目と問題種別で指定 ☐ 問題種別ごとに個別に指定 ※クラス数（テスト数）が「1」の場合のみ選択可

■ 出題する問題の指定

出題数に数も指定してください。指定したクラス数: 1
1クラスの最大出題数: 12 問

☐ 章単位で指定する ☒ 問題種別で指定する
☐ 節単位で指定する ☐ 引用先で指定する

問題種別	データ数	出題数
英語→日本語（記述式）	12	4
英語→日本語（選択式）	12	4
日本語→英語（記述式）	12	0
日本語→英語（選択式）	12	0
アクセント位置	2	0
同音語・類義語・反意語・派生語・変	8	4
重要関連語・関連熟語: 英語→日本語	3	0

出題数合計: 8問 データ数合計: 168 問

■ 問題の表示方法指定

選択数シャッフル ☐ する ☒ しない

テスト作成をキャンセルしてホーム画面に戻る

【「問題種別ごとに個別に指定」の場合】

- * この指定方法で作成できるテスト（クラス）数は **1 クラスのみ** となります。
- * この指定方法では、テストの問題順序について「ランダム」か「掲載順」かを選ぶことができます。

Step 4: 出題する問題を指定してください

■ 出題する問題の指定方法

☐ 出題数のみ指定 ☐ 目次項目と問題種別で指定 ☒ 問題種別ごとに個別に指定 ※クラス数（テスト数）が「1」の場合のみ選択可

■ 出題する問題の指定

重要関連語・関連熟語: 日本語→英語 空所補充（記述式）

▼ 英文空所補充（記述式）

☒ 1_東京では最近、非常に暑い天気が続いている。The () in Tokyo has been very hot lately.

☐ 2_今日は気温が摂氏38度まで上昇した。The () rose to 38 degrees Celsius today.

☒ 3_私の帽子は風で吹き飛ばされた。My hat was blown off by the ().

☐ 4_その道は鋭く曲がりくねっている。The road () sharply.

☐ 5_太陽の光線が雲間から輝いていた。() of sunlight were shining through the clouds.

☐ 6_その家からは、山々のすばらしい眺めが望める。The house has wonderful () of the mountains.

問題順序 ☒ ランダム ☐ 掲載順

出題数合計: 2問 データ数合計: 168 問

問題の表示方法指定

選択数シャッフル ☐ する ☒ しない

テスト作成をキャンセルしてホーム画面に戻る

問題の表示方法指定

選択肢シャッフル：4 択問題の選択肢を任意にシャッフルします

本冊の問題番号表示：本冊のどの問題が出題されたかが分かるため復習しやすいです

解答ページに問題表示：「しない」を選択すると解答ページには解答のみ表示します

TestMaker4 2.0.0 テスト作成画面 桐原書店 先生 オンライン

ファイル 編集 表示 オプション ヘルプ

新規作成 再作成 開く 保存 レイアウト 印刷 PDF ワープロ

出題数も指定してください。

指定したクラス数: 1

1クラスの最大出題数: 12 問

10 問

出題数合計: 10問 データ数合計: 12問

問題の表示方法指定

選択肢シャッフル ☐ する ☒ しない

本冊の問題番号表示 ☐ する ☒ しない

解答ページに問題表示 ☐ する ☒ しない

以上の内容でテストを作成する

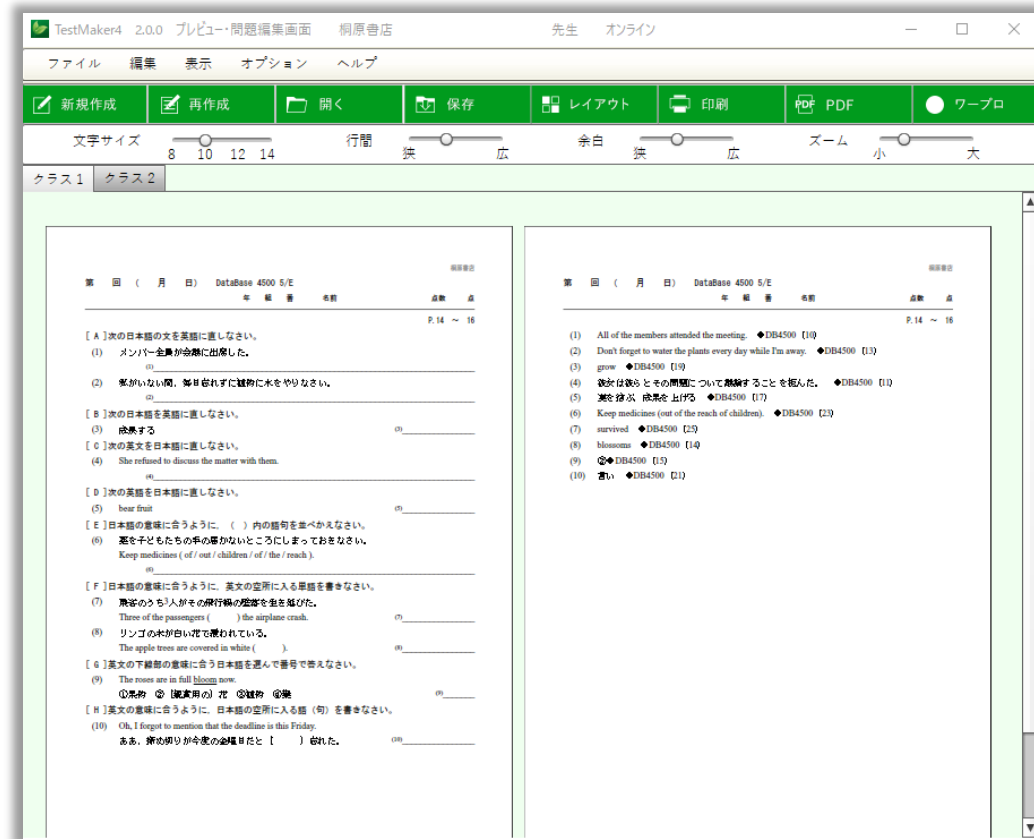
タイトル・解答欄・レイアウト等は次の画面から設定できます

テスト作成をキャンセルしてホーム画面に戻る

全ての設定が終わりましたら「以上の内容でテストを作成する」をクリックしてください。テストが作成されます。

●テスト プレビュー・問題編集画面

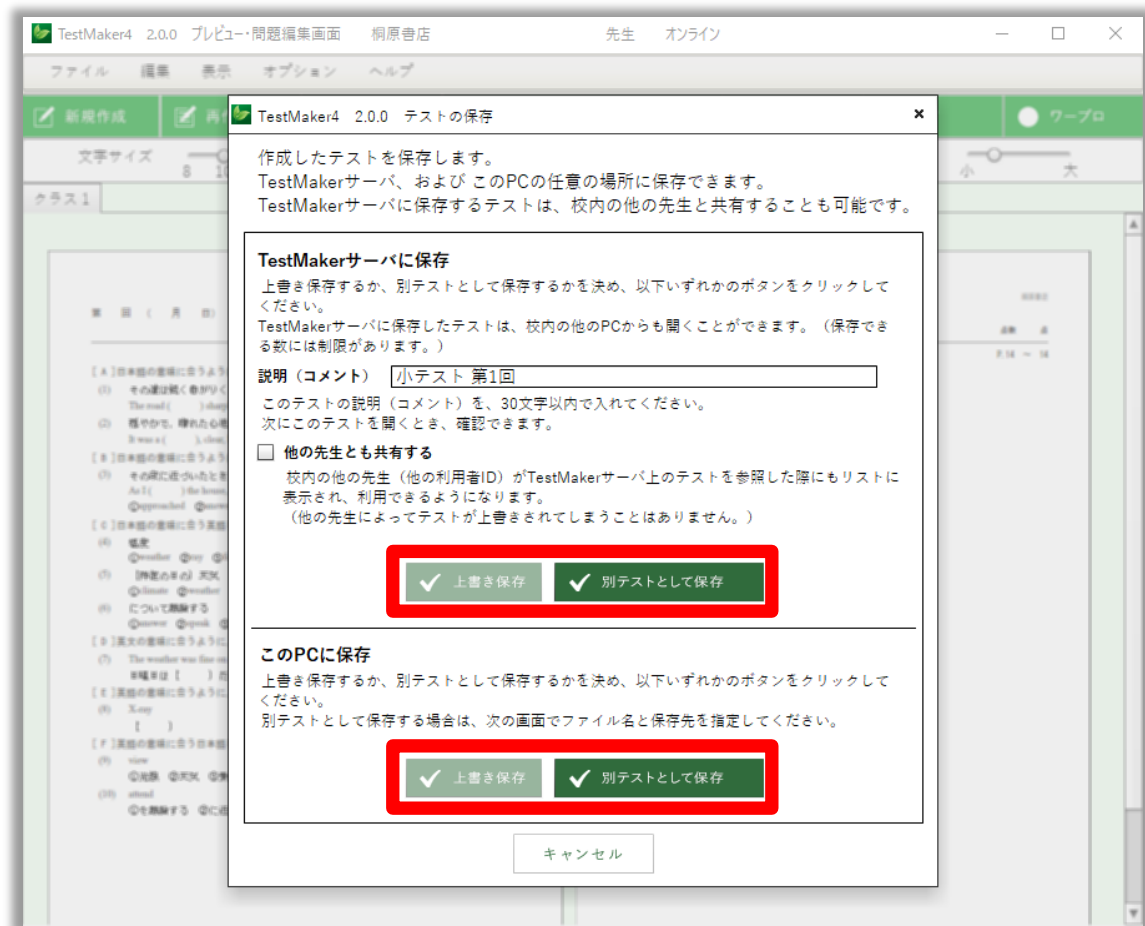
「テスト作成」が終わると、テストがプレビューされます。



* 作成したテストのレイアウトを変更、問題の編集をする場合は、「レイアウト・問題編集」のマニュアルをご覧ください。

●保存

作成したテストや作成途中のテストを保存するには、画面上部の「保存」ボタンをクリックします。テスト保存画面でテストの説明を入力して、「保存」をクリックします。



※「サーバー保存のチェック」にチェックを入れると、PCではなく TestMaker4 サーバーにテストを保存します。複数の PC を使ってテストを作成する場合や他の先生とテストを共有する場合にご利用ください。（一つの ID でサーバーに保存できるテストには制限があります）

※「この PC に保存」では、テストデータをファイルとして保存できます。保存先は PC の任意の場所にご指定いただけます。（保存されたファイルは TestMaker4 以外の他のソフトで読み込むことはできません）保存されたファイルは同じ学校 ID の他の先生と共有することが出来ます。。

※保存したテストを開くには、画面上部の「開く」ボタンをクリックします。

「TestMaker サーバーに保存した問題」は一覧の中から開くテストを選択し、「自分の PC に保存した問題」は「参照」をクリックしてテストを選択します。

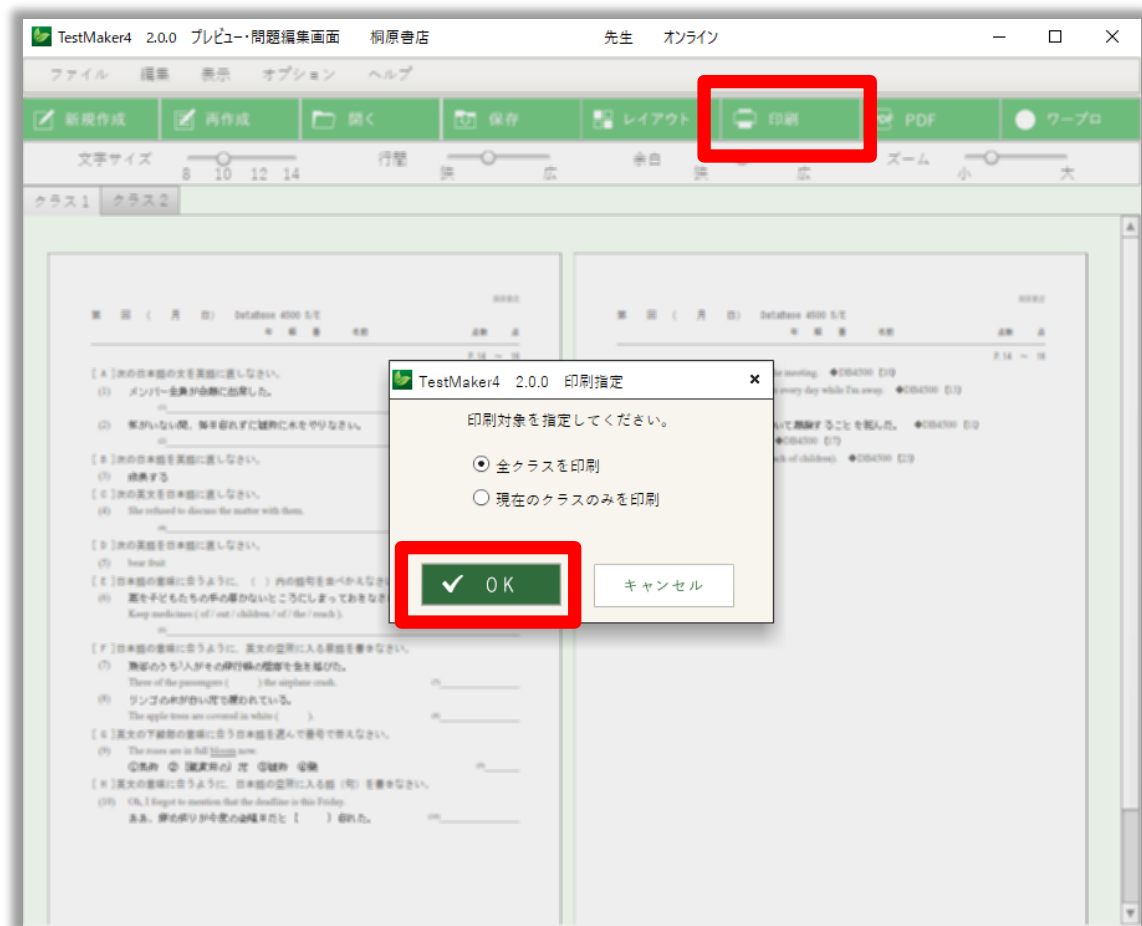
●出力（印刷）

作成したテストをプリントアウトします。

作成したテストを画面に表示させているときに画面上部の「印刷」ボタンを押し、プリンタのダイアログに従って印刷を実行してください。

※B4 サイズのテストを作成した場合のみ、プリンタの設定で用紙を B4 に設定していただくをお願いいたします。B5、A4 サイズのテストの場合はプリンタの設定をする必要はありません。

※2 クラス以上のテストを作成した場合は、印刷指定画面で「全クラスを印刷」か「現在のクラスのみを印刷」のいずれかを選び、「OK」をクリックします。
なお、プレビュー画面から「印刷」を行う場合は、「現在のクラスのみを印刷」は選べません。「現在のクラスのみを印刷」を選ぶ場合は、問題編集画面に切り替えてください。



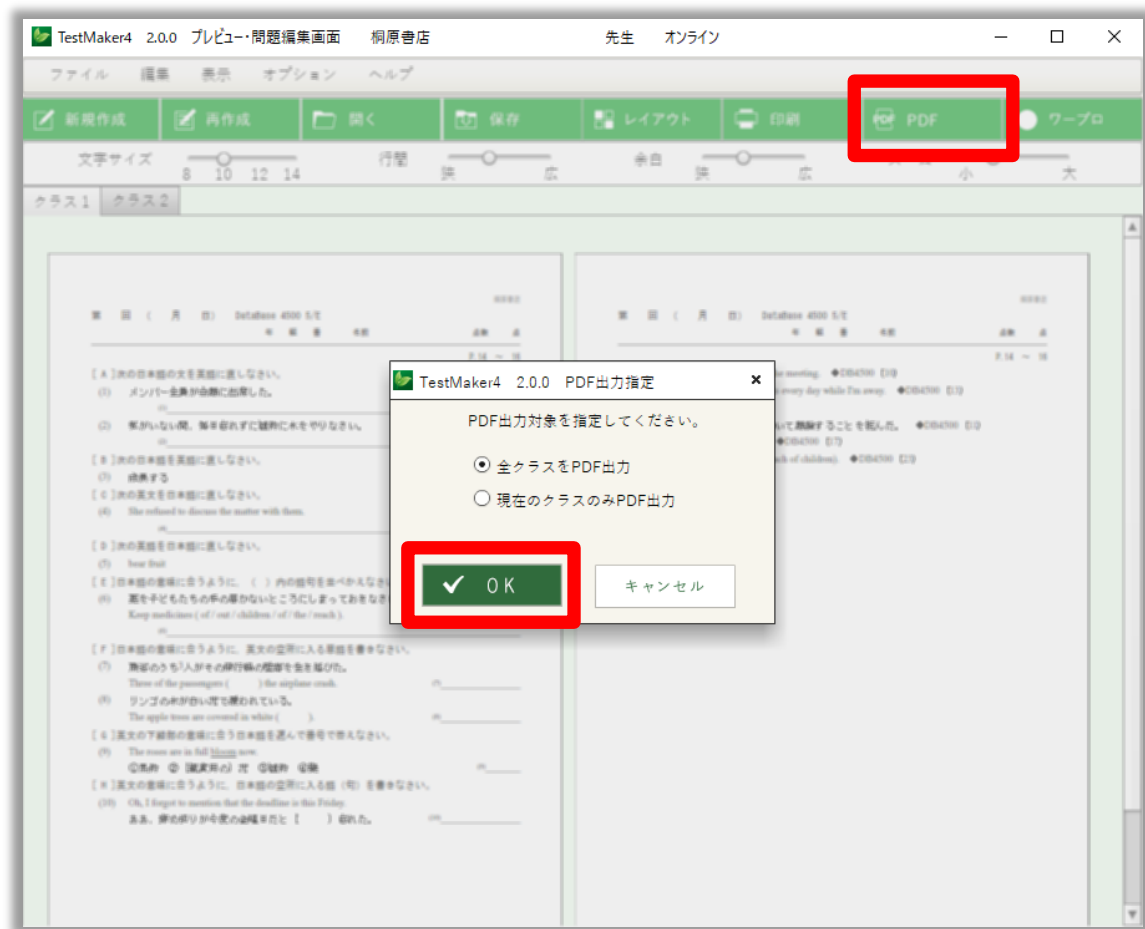
●出力（外部出力）

①PDF

作成したテストをPDFファイルとして保存します。

作成したテストを画面に表示させているときに、画面上部の「PDF」ボタンをクリックし、ファイルの名前を付けて、任意の場所に保存します。

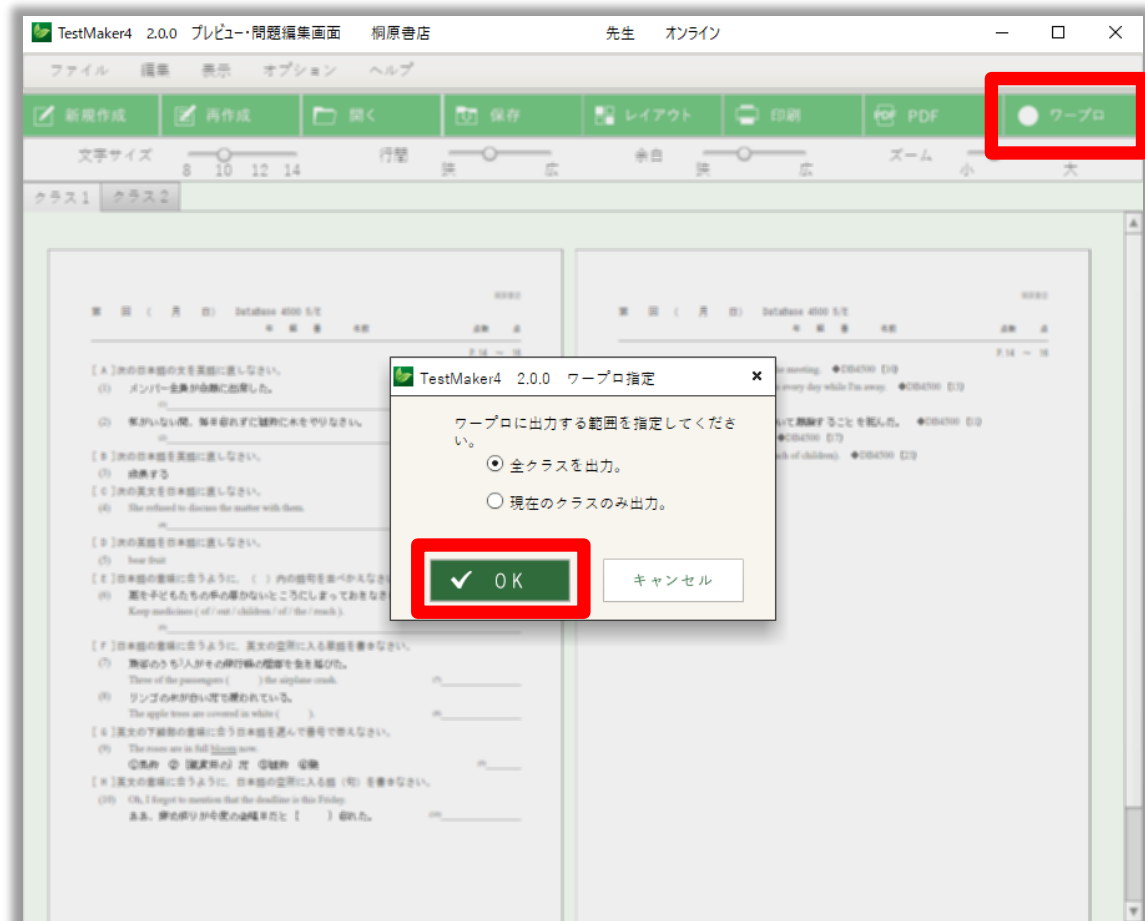
※お使いのPCに「アドビアクロバットリーダー」など、PDFを表示するソフトがない場合、出力したPDFファイルがうまく表示されない場合があります。



②ワープロ

作成したテストを別のワープロソフト上に出力します。(.rtf という形式のファイルを作成します)

作成したテストを画面に表示させているときに、画面上部の「ワープロ」ボタンをクリックし、ファイルの名前を付けて、任意の場所に保存します。保存したファイルを開くとお使いのワープロソフトで編集が可能になります。



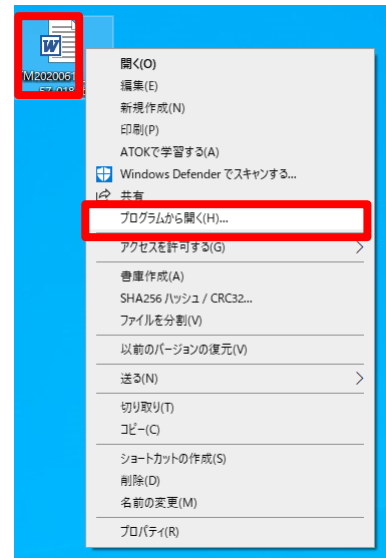
※漢文の含まれるテスト、及び B4 二段組のテストにつきましては、「ワープロ」ボタンは機能しません。ご注意ください。

※「お使いのワープロソフトが開かない」、または「保存したファイルが別のワープロソフトファイルになってしまう場合

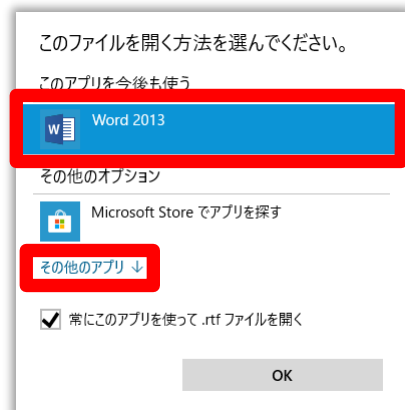
例 1)「Word」で編集したいが、「一太郎」や「ワードパッド」などべつのワープロソフトで開いてしまう。

例 2)「一太郎」で編集したいが、保存したファイルのアイコンが「Word」のアイコンになってしまい、開くと「Word」が立ち上がってしまう。

①保存したファイルを右クリックし、メニューの中から「プログラムから開く」を選択してください。



②利用したいワープロソフトが表示されている際は選択して「OK」をクリックしてください。表示されていない場合は「その他のアプリ」をクリックしてください。



③利用したいワープロソフトが表示されている際は選択して「OK」をクリックしてください。まだ表示されない場合は「この PC で別のアプリを探す」をクリックしてください。



④利用したいワープロソフトの実行(EXE)ファイルを探してクリックします。

例：) 一太郎は以下のフォルダに入っています。

C:¥Program Files (x86)¥JustSystems¥TARO**

(**はバージョンによって異なる数値となります。下図は「一太郎 ver29」の例です)

